



北校だより

貝塚市北441

TEL 422-0173

ファックス 423-3070

2013. 1. 8



謹んで新年のお慶びを申し上げます



貝塚市立北小学校長 富田 高弘

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

平成25年(2013年)がスタートしました。旧年中は、本校の教育推進にご理解、ご尽力を賜り誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

現代社会は、目まぐるしく変化をしています。次代を生きる子どもたちが、このような社会の中で、身に付けなければならない資質や能力とはどのようなものがあるのか、考えてみたいと思います。

今の子どもたちの遊びは、保護者の皆さんの子どもの時代と比べて、どこが違っているのでしょうか。隣近所の子もたちと空き地や原っぱで、あるいは道端などで日が沈むまで遊びほうけた思い出は、多くの方々がおもちゃではないかと思えます。遊び道具ひとつとっても、身近なものや自然界にあるものを利用するなど、いろいろ工夫しながら遊んだものでした。集団遊びを中心にして、いわば子ども時間ともいうべきゆったりした時間の流れの中で生活し、仲間を大切にするとともに生活の技術や知恵を身に付けながら成長してきました。

では、今の子どもたちはどうでしょうか。ゲーム機器(DS、PSP等)を使った遊びが多くなり、群れて遊ぶのではなく、一人か二人で会話もなく黙々と手を動かしていることが主流を占めています。日常の生活では、お稽古や塾通いで、ゆとりのない忙しい生活を送っています。そして、TVなどマスメディアとの接触にかなりの時間をとり、疑似体験や間接体験が多くなる一方で生活体験や自然体験がとても少なくなっています。また、「指示待ち」の子どもが増加した、何事にも興味・関心を示さず無気力になっている青少年が増えてきた、心の底から付き合える友だちがいないなど人間関係が希薄になってきている、などの指摘がなされています。

このような中であって成長する子どもたちが、豊かな人生を送るためには、どのような力を身に付けたらよいのでしょうか。これらは、戦後の日本社会の大きな変化によってもたらされたものですが、これからも変化し続ける社会であって、豊かな人生を送るために必要な力が「生きる力」なのです。

生きる力の第一は「やる気」です。困難なことがあってもそれを乗り越え、目的に向かって努力することです。「やる気」を起こさせるためには、子どもが興味を覚えたり、こんなことをやってみたいという気持ちを大切に、まず自分でやらせてみることです。自分でなし遂げようと思っても、全てのことがうまくいくとは限りません。しかし、自分からやろうとしたことは、多少の困難に出会っても何とか成し遂げようと努力し続けます。その際、周りの大人のその場その時にふさわしい援助が必要ですが、自分で成し遂げたことによって満足感や充実感を味わい、このことが次のやる気へとつながっていきます。やる気・意欲はこのようにして身に付けていくようになります。

次は、「自分で考える」ことです。「自分で考える」ことは、やる気と裏表の関係にあります。自分で課題を見つけ、自分なりに課題解決の方法を考え、解決していくことです。このようにして理解したり、知識として得たことは、生きて働く知恵として、社会生活で実際に生かされるものとなります。私たちは生きていく上で、様々な問題場面に出会いますがその際、ここでは国語の知識、ここでは算数の知識といったように学校で学んだ科目別の知識を適用して解決しているわけではありません。各科目で学んだ知識等を総合的に応用しながら解決しています。過去の知識を単に記憶しているということだけでなく、初めて出会う場面でも、自分で課題を見つけ自ら考え、自ら問題をよりよく解決していくことができる資質や能力を身に付けるということです。

三つ目は「豊かな心」です。美しいものや自然に感動する心といった感性を含むものです。更に、よい行いに感銘し間違った行いを憎むといった正義感や公正さを重んじる心、人権を尊重する心などの基本的な倫理観、他人を思いやる心や優しさ、相手の立場になって考えたり、共感することのできる温かい心、ボランティアなど社会貢献の精神を身に付けるなど豊かな人間性のことです。たくましく生きるための健康や体力が必要であることはいまでもありません。

このような「生きる力」は学校では、組織的、計画的に学習し、家庭や地域社会では、親子の触れ合い、友だちとの遊び、地域の人々との交流など様々な豊かな体験を通して培われるものです。学校と家庭・地域社会が連携、協力し、それぞれの教育がバランスよく行われることによって豊かに育っていくのだと思います。



1月の行事予定



- 4日(金) 集金振替日
- 8日(火) 始業式
- 10日(木) マザーグース紙芝居
- 11日(金) 委員会
- 16日(水) 3年生研究授業
- 17日(木) 避難訓練
一中より6年生の授業参観
- 18日(金) 6年生お弁当配り
クラブ
- 22日(火) 6年生二測定
- 23日(水) 5年生二測定
持久走練習開始
- 24日(木) 2年生二測定
- 25日(金) 3年生・4年生 二測定
クラブ
- 29日(火) 一中新入生保護者入学説明会
1年生二測定
- 31日(木) なかよし学習発表会



今月の下校時刻変更

8日(火)

全学年とも 11時30分(始業式のため)

16日(水)

3の2 以外は、午後 1時40分

3の2は午後2時40分(研究授業のため)

研究授業日の校庭開放について

上記のように、1月は16日(水)に、3年生の研究授業、また、2月は、6日(水)と、13日(水)に、1年生と2年生の研究授業がそれぞれ行われます。

これまでは、研究授業の日も、平日と同じように校庭開放を行ってきたのですが、研究授業当日は、職員全員が研修を行っており、児童が運動場で遊んでいる場合の、緊急の事故等への対応ができません。従いまして本年より、研究授業当日の校庭開放は行いませんので、どうぞご理解くださいますようお願いいたします。

「ソニー子ども科学教育プログラム」論文入賞

本年度より、北小学校では、「主体的に問題解決をする力を育てる理科教育」をテーマに、校内研修に取り組んでまいりました。そのスタートの一環として、1学期の理科学習や、環境設定の取り組みをまとめた論文(ヤゴの収集・水中の生き物の飼育・日食観察会・理科室の環境整備・自然遊学館の方々との連携・校内の樹木ラベルの作成・地域の方の協力を得た中庭花壇づくり・栽培委員会、図書委員会、理科クラブの活動、授業の取り組み、研究の成果と課題等)をソニー賞論文審査に応募しましたところ、先日、入賞との知らせが届き、賞金10万円と、副賞としてデジタルカメラをいただけることとなりました。これらは、次年度の理科学習の教材用具の購入や活用に充て、今後も子どもたちが一層充実した学習内容、学習環境を提供できますよう、職員一同、研鑽をつんでいく所存です。

